

一般財団法人日本国際政治学会 2020 年度研究大会 分科会プログラム

◆10月23日(金)

分科会セッション A (15:45~17:15)

- A-1 東南アジア分科会 I** 責任者 増原 綾子 (亜細亜大学)
- テーマ 東南アジアの地方政治
- 司会 増原 綾子 (亜細亜大学)
- 報告 西村 謙一 (大阪大学)
- 「住民参加は自治体パフォーマンスにいかなる影響を与えるのか——フィリピンを例にして」
- 長谷川 拓也 (京都大学)
- 「地方発の政策革新とその波及——インドネシア公務員報酬制度の変化」
- 討論 日下 渉 (名古屋大学)
- 小山田 英治 (同志社大学)
- 
- A-2 理論と方法 I** 責任者 岩波 由香里 (大阪市立大学)
- テーマ 実験・計量分析
- 司会 小濱 祥子 (北海道大学)
- 報告 松本 朋子 (東京理科大学)
- "The Role of Concern for Self in Redistribution Preferences and Support for the Welfare State"
- 飯田 健 (同志社大学)
- “Does a Patron State’s Hardline Posture Reassure the Public in an Allied State?: Evidence from a Quasi-Natural Experiment”
- 土井 翔平 (早稲田大学)、栗崎 周平 (早稲田大学)
- 「新たな安全保障問題としての ESG 投資ジレンマ——グローバルな株保有ネットワークの分析」
- 篠本 創 (京都大学)
- 「米国の積極的関与と反米感情——脅威認識と駐留米軍の規模の観点から」
- 討論 松村 尚子 (神戸大学)
- 伊藤 岳 (広島大学)
- 
- A-3 政策決定分科会** 責任者 川名 晋史 (東京工業大学)
- テーマ イノベーションエコシステムの変容と管理をめぐる政策決定
- 司会 高山 嘉顕 (日本国際問題研究所)
- 報告 松村 博行 (岡山理科大学)

「STEM人材の受け入れを巡る政策決定——トランプ政権を中心」

齊藤 孝祐（横浜国立大学）

「新興技術の普及と規制——『想像上の価値』をめぐる安全保障政策の変容」

討論 土屋 貴裕（京都先端科学大学）

手塚 沙織（南山大学）

#### A-4 国際交流分科会 I

責任者 齋川 貴嗣（高崎経済大学）

テーマ 国際文化交流からグローバル文化交流へ——国際交流研究の将来を展望する（ラウンドテーブル）

司会 加藤 恵美（帝京大学）

報告者 芝崎 厚士（駒澤大学）

「『文化』と『文化』の出会い——グローバル交流研究のための覚書」

討論 井上 浩子（大東文化大学）

齋川 貴嗣（高崎経済大学）

#### A-5 国連研究分科会

責任者 滝澤 美佐子（桜美林大学）

テーマ 国連専門機関と加盟国との関係——対立と協力の諸動向

司会 滝澤 美佐子（桜美林大学）

報告 張 雲（新潟大学）

「権威主義体制における国際機関の運営メカニズム——世界労働機関とミャンマー軍政中枢の認知変化の事例を中心に」

詫摩 佳代（東京都立大学）

「グローバル・ヘルスガバナンスの変容とアクター——新型コロナ対応で見えた課題」

討論 勝間 靖（早稲田大学）

杉浦 功一（和洋女子大学）

#### A-6 若手研究者・院生研究会分科会 I

責任者 湯浅 拓也（青山学院大学）

テーマ 国際金融の枠組みをめぐる国際政治

司会 大山 貴稔（九州工業大学）

報告 津田 久美子（北海道大学）

「国際課税から見る国際金融規制の枠組み」

川波 竜三（慶應義塾大学）

「戦後国際通貨システムの動揺とアメリカ——ポンド危機に揺れるイギリスへの対応、1964～1968年」

討論 古城 佳子（青山学院大学）

山口 育人（奈良大学）

## 分科会セッション B (17:30~19:30)

- B-1 東アジア** 責任者 加茂 具樹 (慶應義塾大学)
- テーマ 東アジア
- 司会 加茂 具樹 (慶應義塾大学)
- 報告 山崎 周 (青山学院大学)  
「中国の対米戦略とそのエネルギー安全保障問題へ影響——対中東エネルギー政策及び日両国の比較から考察」  
李 孝連 (一橋大学)  
「国際関係における国家ブランド・イメージ形成のメカニズム——日本の人的交流の事例を中心に」
- 討論 田中 浩一郎 (慶應義塾大学)  
中村 登志哉 (名古屋大学)
- 
- B-2 東南アジア分科会 II** 責任者 増原 綾子 (亜細亜大学)
- テーマ 東南アジアにおける理念と国際関係
- 司会 増原 綾子 (亜細亜大学)
- 報告 西 直美 (同志社大学)  
「宗教とナショナリズム——イスラームからみるタイ深南部紛争の諸相」  
井原 伸浩 (名古屋大学)  
「経済協力理念としてのマニラ・スピーチとその政策」
- 討論 河野 毅 (東洋英和女学院大学)  
若月 秀和 (北海学園大学)
- 
- B-3 理論と方法 II** 責任者 岩波 由香里 (大阪市立大学)
- テーマ 応用ゲーム理論
- 司会 岩波 由香里 (大阪市立大学)
- 報告 広瀬 健太郎 (早稲田大学)  
“Why Power Asymmetry Prevents War: Bargaining in the Shadow of Cooperation”  
石黒 馨 (神戸大学)  
「貿易戦争の緩衝としての貿易協定」  
井奥 崇輔 (早稲田大学)  
“Resolved or Belligerent: Threats and Assurances with Military Mobilization”
- 討論 栗崎 周平 (早稲田大学)  
岩波 由香里 (大阪市立大学)

- B-4 国際政治経済分科会 I** 責任者 小川 裕子 (東海大学)
- テーマ 国際規範の新次元
- 司会 小川 裕子 (東海大学)
- 報告 赤星 聖 (関西学院大学)
- “Roles of Guiding Principles in the Polycentric World: A Comparative Study of ‘Business and Human Rights’ and ‘Internal Displacement’”
- 稲田 十一 (専修大学)
- 「急拡大する中国の対外経済協力とその『規範』の変容可能性——ミャンマー・ミソソンドムの事例を中心に」
- 討論 西谷 真規子 (神戸大学)
- 和田 洋典 (青山学院大学)
- 
- B-5 国際交流分科会 II** 責任者 齋川 貴嗣 (高崎経済大学)
- テーマ 自由論題報告
- 司会 齋川 貴嗣 (高崎経済大学)
- 報告 上地 聡子 (日本大学)
- 「『沖縄人』という一体感の構築——敗戦直後における沖縄『在外同胞』情報共有過程の分析から」
- 島田 大輔 (早稲田大学)
- 「冷戦下日本における対ムスリム宣伝工作と国際交流——国際モスLEM協会 (1952-60) とその機関誌 Green Flag の分析を通じて」
- 平井 新 (早稲田大学)
- 「『対外戦略』としての移行期正義——台湾の対中国大陸向け声明を事例に」
- 討論 辛島 理人 (神戸大学)
- 五十嵐 元道 (関西大学)
- 
- B-6 若手研究者・院生研究会分科会 II** 責任者 湯浅 拓也 (青山学院大学)
- テーマ 国際秩序をめぐる先端研究
- 司会 深澤 一弘 (一橋大学)
- 報告 水野 良哉
- 「『ヨーロッパの再建』を目指して——第一次世界大戦下におけるアーノルド・J・トインビーの戦後構想」
- 守谷 優希 (一橋大学)
- 「加盟国の外交姿勢からの欧州連合の外交政策の再解釈——ベルギーと日欧 SPA」
- 渡辺 司 (青山学院大学)
- 「国内紛争における第三者介入の効果——紛争期間に対する直接効果と間接効果」
- 討論 小濱 祥子 (北海道大学)
- 湯浅 拓也 (青山学院大学)

◆10月24日(土)

分科会セッションC(13:30~15:10)

- C-1 日本外交史分科会** 責任者 高橋 和宏(法政大学)
- テーマ 自由論題
- 司会 高橋 和宏(法政大学)
- 報告 金子 貴純(大東文化大学)
- 「日中諸懸案の『地方的解決』をめぐる外務省と陸軍の論理と政策——1935年を中心に」
- 森田 吉彦(大阪観光大学)
- 「高坂正堯の国際政治思想と学問形成」
- 八代 拓(山口大学)
- 「池田政権とカレル・ドールマン号事件——冷戦と経済の交錯」
- 討論 戸部 良一(防衛大学校)
- 細谷 雄一(慶應義塾大学)
- 佐藤 晋(二松學舎大学)
- 
- C-2 欧州国際政治史・欧州研究分科会 I** 責任者 池田 亮(東北大学)
- テーマ イギリスと中東・地中海
- 司会 池田 亮(東北大学)
- 報告 入山 慎一(東京大学)
- 「ジブラルタル問題とイギリス外交(1964年~69年)——国連における脱植民地化の議論と英西関係」
- ミラー富永 枝里香(一橋大学)
- 「1973年石油危機と中東和平プロセスにおけるイギリスの対米協調政策」
- 田中 亮佑(防衛研究所)
- 「英国保守党とイラク戦争——冷戦後の対湾岸政策と武力行使の観点から」
- 討論 小野沢 透(京都大学)
- 細田 晴子(日本大学)
- 小川 浩之(東京大学)
- 
- C-3 アフリカ分科会・国連研究分科会** 責任者 佐藤 章(アジア経済研究所)
- 滝澤 美佐子(桜美林大学)
- テーマ アフリカと国連——脱植民地化から平和の定着へ
- 司会 佐藤 章(アジア経済研究所)
- 報告 山田 真弓(立命館大学)
- 「人道開発と平和構築における国連の役割——南スーダンの現状と課題」

井上 実佳（東洋学園大学）

「1990年代における国連PKOの変容とソマリア——『グールディング・レポート』  
（1997）の地域機構に関する提言をめぐって」

佐藤 裕視（ハーバード大学）

「エウエ統一運動と英国信託統治領トーゴの自決——国連を介したトランスファー・オブ・パワーの模索」

討論 前川 和歌子（名古屋商科大学）

三須 拓也（東北学院大学）

**C-4 理論と方法Ⅲ** 責任者 岩波 由香里（大阪市立大学）

テーマ テキスト分析

司会 多湖 淳（早稲田大学）

報告 片桐 梓（シンガポール南洋理工大学）

“Deliberating for De-escalation: US Troop Withdrawal from Vietnam”

ジョナサン ルイス（一橋大学）、松村 尚子（神戸大学）、大林 一広（一橋大学）、  
渡辺 綾（日本貿易振興機構（JETRO）アジア経済研究所）

“Legislative Speeches and Political Violence: The Case of the Philippines”

討論 松本 朋子（東京理科大学）

**C-5 国際統合分科会Ⅰ** 責任者 武田 健（東海大学）

テーマ 欧州統合の求心力——域内と域外の比較

司会 武田 健（東海大学）

報告 市川 顕（東洋大学）

「イリベラル・デモクラシーをめぐるポーランド=EU 関係——ポーランドの  
COVID-19 対策を事例に」

討論 羽場 久美子（青山学院大学）

小林 正英（尚美学園大学）

**C-6 国際政治経済分科会Ⅱ** 責任者 小川 裕子（東海大学）

テーマ グローバル・ガバナンスの新形態

司会 小川 裕子（東海大学）

報告 三浦 聡（名古屋大学）

“Life Between Fragmentation and Integration: An Ecosystem Model of Global Governance”

上村 雄彦（横浜市立大学）

「人類の生存危機を回避するためのグローバルな政策と制度に関する一考察——グ  
ローバル・タックスと世界政府論を中心に」

向山 直佑（オックスフォード大学）

“Painting States in Oil: The Separate Independence of Resource-Rich Colonial Areas”

討論 山田 敦 (一橋大学)  
遠藤 貢 (東京大学)

**C-7 環境** 責任者 渡邊 智明 (福岡工業大学)

テーマ 地球環境レジームの「有効性」問題

司会 亀山 康子 (国立環境研究所)

報告 川本 充 (慶應義塾大学)

「地球環境条約レジームの『実効性』概念について——多義性からの考察」

阪口 功 (学習院大学)

「プライベートレジーム・コンプレックスとメタ・ガバナンス・スキーム——制度  
間相互作用と有効性問題」

討論 渡邊 智明 (福岡工業大学)

横田 匡紀 (東京理科大学)

◆10月25日(日)

分科会セッションD (9:30~11:00)

**D-1 東アジア国際政治史分科会** 責任者 家永 真幸 (東京女子大学)

テーマ 戦後日本における「外国人」管理をめぐる政治・外交

司会 家永 真幸 (東京女子大学)

報告 崔 紗華 (同志社大学)

「朝鮮籍回復運動の展開過程とその意義——1960年代後半における日朝・日韓関係  
に着目して」

鶴園 裕基 (早稲田大学)

「外国人登録と日本華僑——占領期における華僑管理政策の展開 (1947-1951)」

討論 新垣 修 (国際基督教大学)

井上 正也 (成蹊大学)

**D-2 欧州国際政治史・欧州研究分科会Ⅱ** 責任者 池田 亮 (東北大学)

テーマ 冷戦期ヨーロッパの諸構想

司会 山本 健 (西南学院大学)

報告 黒木 美來 (早稲田大学)

「欧州統合構想をめぐるイギリス労働党と欧州統合運動団体の対立——1948年5月  
ハーグ会議への参加問題を事例として」

高坂 博史 (京都大学)

「新冷戦下の欧州における安全保障デタントの展開と西欧の役割」

討論 上原 良子 (フェリス女学院大学)

黒田 友哉 (専修大学)

- D-3 ラテンアメリカ分科会** 責任者 舛方 周一郎（東京外国語大学）
- テーマ 内政と国際関係の再検証
- 司会 舛方 周一郎（東京外国語大学）
- 報告 山岡 加奈子（アジア経済研究所）
- 「中ロ台頭下のキューバ革命体制の存続要因としての外交——ベトナムとの比較」  
舛方 周一郎（東京外国語大学）
- 「ラテンアメリカ気候変動政策への中国戦略的パートナーシップの関与」
- 討論 庄司 智孝（防衛研究所）
- 鄭 方婷（アジア経済研究所）
- 
- D-4 国際統合分科会Ⅱ** 責任者 武田 健（東海大学）
- テーマ ヨーロッパの地域機構と主権国家
- 司会 鶴岡 路人（慶應義塾大学）
- 報告 大内 勇也（早稲田大学）
- "The Operationalization of European Human Rights Norms in the 1960s: the Greek Case in the Council of Europe"
- 清水 謙（立教大学）
- 「スウェーデンにおける『中立』と欧州統合——第一次バルメ政権期の西側軍事協力と EC 加盟論」
- 討論 網谷 龍介（津田塾大学）
- 鶴岡 路人（慶應義塾大学）
- 
- D-5 国際政治経済分科会Ⅲ** 責任者 小川 裕子（東海大学）
- テーマ グローバル・ガバナンスとビジネス
- 司会 小川 裕子（東海大学）
- 報告 鈴木 麻央（南カリフォルニア大学）
- "Deciding Modalities of Global Health Governance: What Facilitates or Hinders Public-Private Partnerships?"
- 御代田 有希（一橋大学）
- 「グローバル課題の解決手法としての ESG 投資——日本における傾向と普及要因を事例に」
- 藤田 将史（東京大学）
- 「米国有権者の国際貿易協定に対する反発——一般的信頼による貿易選好の形成」
- 討論 杉之原 真子（フェリス女学院大学）
- 鈴木 一敏（上智大学）



**D-6 平和研究分科会** 責任者 清水 奈名子 (宇都宮大学)

テーマ 自由論題

司会 清水 奈名子 (宇都宮大学)

報告 小松 寛 (茨城大学)

「日本復帰後の沖縄県による自治体外交と中台問題」

外村 晃 (在スリランカ日本大使館)

「中断された正義——スリランカの移行期の正義における今後の見方」

討論 深串 徹 (愛知大学)

クロス 京子 (京都産業大学)

**D-7 若手研究者・院生研究会分科会Ⅲ** 責任者 湯浅 拓也 (青山学院大学)

テーマ 自由貿易体制における社会課題

司会 湯浅 拓也 (青山学院大学)

報告 深澤 一弘 (一橋大学)

「なぜアメリカと EU では貿易に関する労働条項に差異があるのか——自由貿易協定の事例分析」

討論 富田 晃正 (埼玉大学)

岡本 次郎 (下関市立大学)

**分科会セッション E (11:15~12:45)**

**E-1 欧州国際政治史・欧州研究分科会Ⅲ** 責任者 池田 亮 (東北大学)

テーマ グローバル・ヒストリーからみる国際法／国際社会の「拡大」——C. H. Alexandrowicz と英国学派

司会 大中 真 (桜美林大学)

報告 幡新 大実 (大阪女学院大学)

「アレクサンドロヴィッチにおける『国際社会』の構成国要件に関する史実的批判」

千知岩 正継 (立命館アジア太平洋大学)

「国際社会の『拡大』再考——英国学派と国際機構論の邂逅に向けた予備的作業」

討論 池田 丈祐 (富山大学)

**E-2 アメリカ政治外交・東アジア国際政治史合同分科会** 責任者 森 聡 (法政大学)

テーマ 冷戦期デタント外交再考

司会 森 聡 (法政大学)

報告 兪 敏浩 (名古屋商科大学)

「デタントと中国外交の転換 (1972-1974)」

尾身 悠一郎 (一橋大学)

- 「カーター政権の対ソ・対中エネルギー政策」
- 討論 益尾 知佐子（九州大学）  
水本 義彦（獨協大学）
- E-3 中東分科会** 責任者 松尾 昌樹（宇都宮大学）
- テーマ 国際情勢の変化と内政——相互作用のダイナミクス
- 司会 松尾 昌樹（宇都宮大学）
- 報告 鈴木 啓之（東京大学）  
「和平と和解のジレンマ——パレスチナ暫定自治政府を事例に」  
千坂 知世（大阪大学）  
「イラン・イスラム共和制における選挙による対外的正当性の追求」
- 討論 松永 泰行（東京外国語大学）  
錦田 愛子（慶應大学）
- E-4 国際統合分科会Ⅲ** 責任者 武田 健（東海大学）
- テーマ ヨーロッパ統合の多次元連関——サブナショナル、ナショナル、EU、インターナショナル
- 司会 望月 康恵（関西学院大学）
- 報告 松尾 秀哉（龍谷大学）  
「分離独立運動と EU——ベルギーを例として」  
小松崎 利明（天理大学）  
「EU の対国際刑事裁判所政策の態様」
- 討論 松本 佐保（名古屋市立大学）  
望月 康恵（関西学院大学）
- E-5 安全保障分科会** 責任者 小谷 哲男（明海大学）
- テーマ 安全保障の思想と理論
- 司会 小谷 哲男（明海大学）
- 報告 張 帆（京都大学）  
「冷戦後期の防衛論争と日本の現実主義者」  
Ivan González Pujol（専修大学）  
“Making Theoretical and Analytical Sense out of the Hedging Strategy: National Interests, Genuine Objectives, and Mixed Means of Foreign Policy”  
佐桑 健太郎（青山学院大学）、渡辺 理子（無所属）  
“Intentional Alliance and Rivalry Networks and Conflict Diffusion: Simulating the Effect of Network Structure”
- 討論 泉川 泰博（中央大学）  
中山 俊宏（慶應義塾大学）

- E-6 ジェンダー分科会** 責任者 中村 文子（山形大学）
- テーマ 武力紛争と女性
- 司会 中村 文子（山形大学）
- 報告 米川 正子（筑波学院大学）
- " Forced Displacement and Sexual Violence in Conflict Zones: A Case Study of Congolese  
          Refugee Women"
- 高松 香奈（国際基督教大学）
- 「紛争後の復興プロセスとジェンダー——女性兵士の処遇をめぐって」
- 討論 上野 友也（岐阜大学）

※本プログラムに関するお問い合わせは、分科会代表幹事（松尾昌樹：[matsuom@cc.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:matsuom@cc.utsunomiya-u.ac.jp)）までお願いいたします。